

留萌管内におけるブルーカーボンの推進(案)

目的

- ・ゼロカーボン北海道の実現に向け、藻場の育成などCO2吸収源対策となるブルーカーボンの活用は重要な取組
- ・留萌地域は、広い藻場があり過去から藻場づくりに取り組むなど、ブルーカーボンの推進に向け大きな可能性を有することから、市町村や漁協、研究機関等が連携し、各海域の特性や地域の実情に応じた水産業振興につながるブルーカーボンの取組を進め、定着を図る

背景

- ・CO2吸収源としてブルーカーボンへの期待の高まり
- ・全国各地で取組が加速

【全国的な動き】

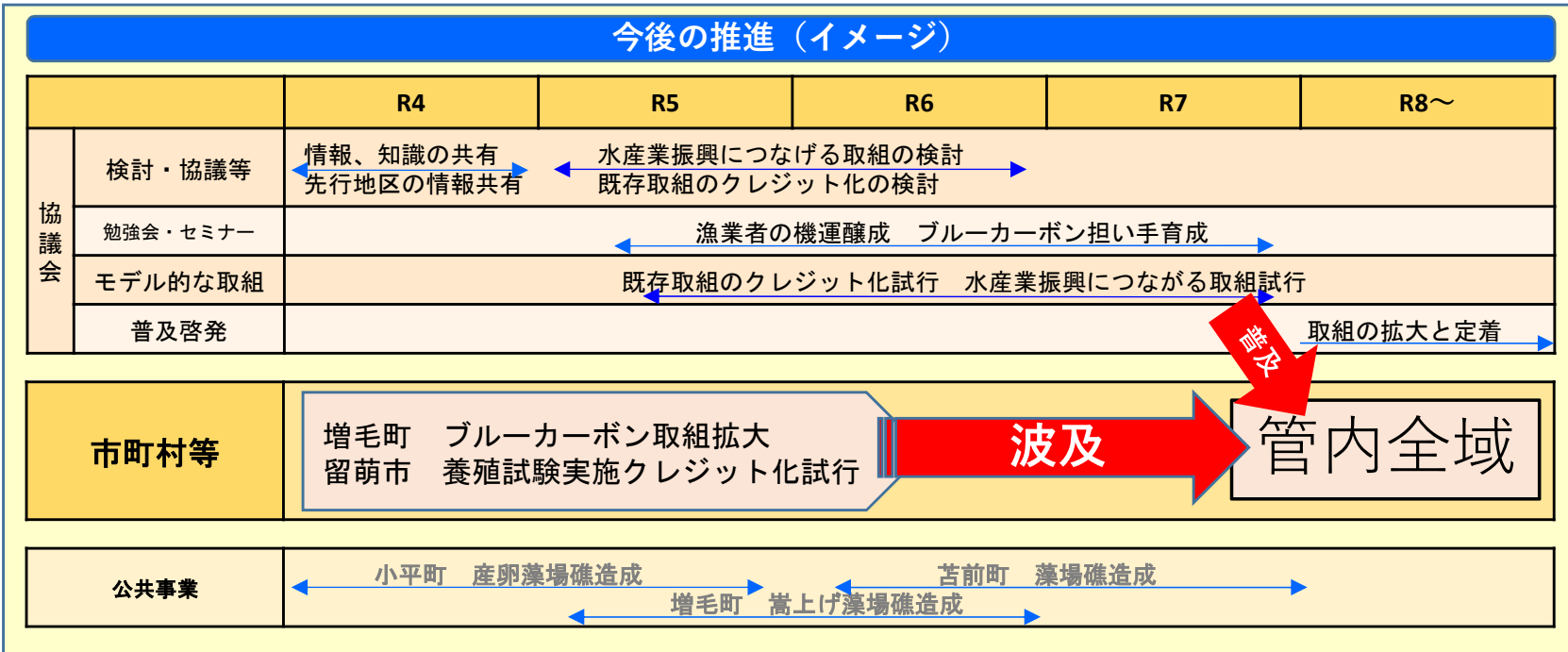
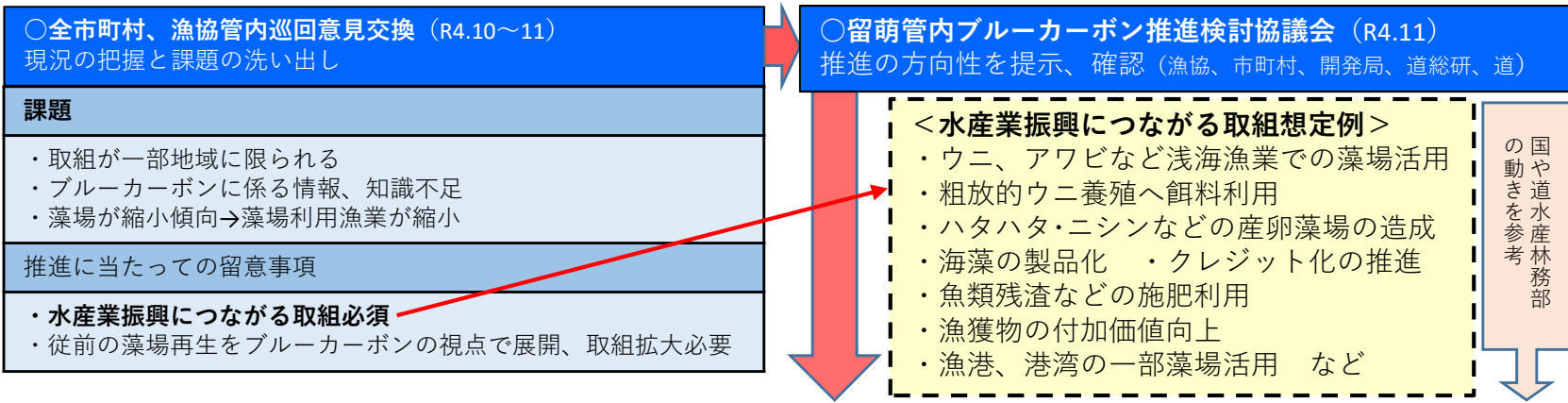
- 農水省「みどりの食料システム戦略」海藻類によるCO2固定化の推進
- 農林水産技術会議（R2～6）ブルーカーボンの評価手法及び効率的藻場形成・拡大技術の開発
- R2.7 JBE設立（ジャパンプルーエコノミー技術研究組合）「ブルークレジットの認証開始」
- 横浜市、福岡市、神戸市、宮城県などで取組を推進

【道の動き】

- 釧路総合振興局 R4.9.5「第1回釧路管内ブルーカーボン推進検討協議会」
- R4.12.1「第2回釧路管内ブルーカーボン推進検討協議会」・釧路管内ブルーカーボン・セミナー
- 道水産林務部 R4.11.17「北海道ブルーカーボン推進協議会」設立

管内での動き

- 管内に先駆的なブルーカーボンの動き
- 増毛町 道内初のJBクレジット認証取得（R4.11）
- 留萌市 JBクレジット認証取得に向け事業開（R4）



環境と調和した継続可能な水産業の展開・藻場が育む豊かな海